

# 伝言板



## 3月8日(金) 商工水産課 ☎57-7520 ヤ・シパーク周辺地域活性化事業検討委員会より報告書が提出されました

高知東部自動車道延伸や東日本大震災を踏まえ、今後の防災や観光戦略、周辺地域の活性化を考えるため発足した「ヤ・シパーク周辺地域活性化検討委員会(丸岡克典委員長)」より、市長に報告書が提出されました。

丸岡委員長は、津波対策における避難場所として「単なる避難タワーでないこと」「日常は、遊具的な機能も兼ね備え多面的に活用できること」「緊急時には避難場所となること」「景観に考慮したもの」などから、盛り土式の避難場所がヤ・シパークにはふさわしいとした委員会の内容などを報告しました。



## 4月1日(月) 防災対策課 ☎57-8501 防災会議委員に委嘱状交付をしました

防災会議委員への委嘱状交付式を行いました。市では今年度中に「香南市地域防災計画」の改訂を予定しており、委員には改訂方針案の作成段階からの積極的な活動を行っていく予定です。

また、委員には防災会議での地域防災計画改訂方針案の作成や、素案の策定など、完成に向けての具体的な提案に加え、香南市の防災上、重要な案件が発生した場合には、香南市防災会議を招集し、より細やかな対応策の提案を行うなど、より地域に密着した活動が期待されます。



## 3月28日(木) 農林課 ☎57-7517 地産地消推進協議会を設立しました

地域で生産される農林水産物を地域で消費する地産地消活動を円滑に推進していくため、安定供給・販路の構築などを検証する地産地消推進協議会が発足しました。協議会には地元の直販所や現在給食に納入している業者の代表者などが含まれ、まずは市内の学校給食への地産地消率を向上させるため具体策を考えていきます。



## 3月22日(金) 総務課 ☎57-8500 安全で安心なまちを目指して

市の公共工事やその他の事務事業に、暴力団等を介させないために、市と香南警察署は「香南市の事務及び事業における暴力団の排除に関する協定書」を締結しました。

これは、市の事務事業等の相手方について、暴力団等の該当性を香南警察署に照会し、調査結果を回答として受けるために必要な事項を定めたものとなっています。今後は更に市と香南警察署の連携を強化し、市民の生活や社会経済活動の健全性の強化に取り組んでいきます。



## 3月1日(金) 総務課 ☎57-8500 香南市まちづくり基本条例検討委員会の中止について

市は、平成23年10月に香南市まちづくり基本条例検討委員会を設置し、市民が主役の市民自治の確立を目指した「香南市まちづくり基本条例」の策定に向けて、検討をまいりました。委員28人により、のべ24回にわたって協議をすすめてまいりましたが、この度、策定業務を中止することといたしました。

これは、協議期間中に委員会設置に関する条例の不備や委員会の見直しによる協議の中断が生じ、この間に公募委員の約半数の方が辞退されたこと、また、検討委員会の中で基本条例そのものの必要性に否定的な意見もあったことなどから、条例案策定が困難と判断したものです。

今後は、これまでの経緯を含め香南市としてどう取り組んでいくかなど、総合的に検討してまいります。



地域に根付いた自衛隊へ  
高知駐屯地創立47周年・第50普通科連隊創隊7周年記念行事

3月17日(日)香我美町上分の陸上自衛隊高知駐屯地で、高知駐屯地創立47周年と第50普通科連隊創隊7周年を記念した行事が開催されました。一般開放された駐屯地には、市内外から約3,400人が訪れ、隊員が販売する模擬店や、自衛隊オリジナルグッズが買える売店などは多くの人で賑わっていました。

隊員約250人、車両64台が参加する観閲行進や模擬戦闘訓練では戦車や、りゅう弾砲から空砲による射撃が行われ、観覧席からは音の大きさに驚きの声が上がっていました。また戦車・高機動車の乗車体験や装備品の展示コーナーでは、隊員から説明を受け、自衛隊に対する知識と理解を深めました。



レンジャーの救出訓練を真剣に見つめる見学者



雨天でしたが大盛況でした

## 移動する商店街 第3回香南百貨店おひろめ市in花フェスタ

3月20日(水・祝)香我美町岸本の市道南線(チューリップ会場の西側道路)で「第3回香南百貨店おひろめ市in花フェスタ」が開催されました。おひろめ市は、地場産品の販売やフリーマーケットなど、商工会加盟店を中心に18店舗が軒を連ねる、まさに「移動する商店街」。あいにくの雨模様でしたが、訪れた約660人の親子連れらは、一堂に会したおいしい食べ物に舌鼓を打ち、満足した様子でした。

## 防 岸本防災コミュニティセンター落成式 災の拠点と地域のつながりの場として

3月21日(木)香我美町岸本の岸本防災コミュニティセンターで、関係者約30人の出席のもと落成式が行われました。当施設は岸本公民館の老朽化に伴う建て替えと、防災機能を備えた津波避難施設として建設。標高14.85mの屋上には、約540人が収容できる津波避難スペースがあり、地域住民の交流の場と防災の拠点として活用されます。



落成当日はもち投げも行われました



今後香南のいちICから高知空港ICにかけて延伸されます(国土交通省提供)

## 命 高知東部自動車道南国芸芸道路野市地区調印式 の道、延伸に向けて

3月22日(金)高知東部自動車道南国芸芸道路(21km)の香南市野市町地区について、地元の3つの対策協議会(「上岡・吉原地区」、「下井西地区」、「東野南地区」)と国、県、市による調印式が行われました。対策協議会では道路工事に伴う安全対策や環境保全、公害対策などの協議が行われ、このたび周辺整備事業を進める内容について合意がなされ、覚書・確認書に調印しました。

高規格道路が延伸されることにより、国道55号の慢性的渋滞の解消や豪雨、地震による津波等の災害時緊急輸送路などとして期待が持たれています。



南国芸芸道路野市町地区調印式